

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年2月10日 (2011.2.10)

【公開番号】特開2009-159489(P2009-159489A)

【公開日】平成21年7月16日 (2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2007-337596(P2007-337596)

【国際特許分類】

H 0 4 M 1/57 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 76/02 (2009.01)

H 0 4 W 64/00 (2009.01)

【F I】

H 0 4 M 1/57

H 0 4 M 1/00 U

H 0 4 B 7/26 1 0 9 K

H 0 4 B 7/26 1 0 6 A

H 0 4 B 7/26 1 0 9 L

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月20日 (2010.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

当該通信装置の所在位置を示す位置情報を記憶する記憶部と、

前記記憶部に記憶された前記位置情報が海外を示す場合には、発信先の通信装置の画面に文字メッセージとして当該通信装置の電話番号が表示されるよう、当該通信装置の電話番号を所定のメッセージとして付加して音声発信を行うよう制御する制御部と、

を有する通信装置。

【請求項 2】

発信先の通信装置の所在位置を示す位置情報を記憶する記憶部と、

前記記憶部に記憶された前記位置情報が海外を示す場合には、発信先の通信装置の画面に文字メッセージとしての当該通信装置の電話番号が表示されるよう、当該通信装置の電話番号を所定のメッセージとして付加して音声発信を行うよう制御する制御部と、

を有する通信装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の通信装置であって、

前記記憶部は、前記位置情報として M M i n f o r m a t i o n を含む情報を記憶し、

前記制御部は、前記 M M i n f o r m a t i o n が海外を示す場合には、前記所定のメッセージを付加して音声電話発信を行うよう制御する通信装置。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載の通信装置であって、

前記記憶部は、前記位置情報として G P S 情報を含む情報を記憶し、

前記制御部は、前記 G P S 情報が海外を示す場合には、前記所定のメッセージを付加して音声電話発信を行うよう制御する通信装置。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 に記載の通信装置であって、
前記所定のメッセージは、当該通信装置の電話番号または使用者名の情報を含む通信装置。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 に記載の通信装置であって、
前記所定のメッセージは、操作部に入力された操作に基づいて、前記制御部が作成したメッセージである通信装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】通信装置